

黃磷燐寸製造禁止法案特別委員會議事速記錄第一號

委員氏名

委員長 淺田 德則君
副委員長 男爵岩佐 新君
委員 伯爵柳原 義光君
子爵松平 直平君
子爵片桐 貞央君
男爵黒川 幹太郎君
男爵長松 篤榮君
男爵加藤 恒忠君
星島 謹一郎君

大正十年三月十九日(土曜日)午後四時三十七分開會

○委員長(淺田德則君) 是ヨリ會ヲ開キマス、政府委員ヨリ一應大體ノ説明ヲ煩シマス

○政府委員(男爵四條隆英君) 黃磷燐寸製造禁止法案ヲ提出イタシマス理由ハ、理由書ニ大分詳シク書イテゴザイマスカラ、成ルベク其點ハ重複ヲ避ケマシテ、從來我國ニ於キマシテ黃磷燐寸ヲドウ云フ風ニ致シテ居タカト云フ大體ノ成リ行キ等ヲ御説明申上ゲタイト思ヒマス、御承知ノ通り、我國ニ於キマシテハ、此黃磷燐寸ハ人體ニ害アルコトハ大分前カラ分ッテ居リマシタガ、明治十八年ニ黃磷燐寸摺附木ノ製造ニ使用スルコトヲ禁ジテ居タノデアリマスガ、明治二十二年ニ至リマシテ支那ニ於ケル黃磷燐寸ノ需要ガ相當多クナッテ參リマシテ、其輸出ガ大變好望デアッタガ爲ニ、黃磷燐寸ヲ製造イタシマスル工場ノ設備並ニ從業者ノ使用ヲ嚴重ニ取締リマシテ、其禁ヲ解クニ至ッタノデアリマス、而シテ工場法ガ制定セララルニ至リマシテ黃磷燐寸有害製品ヲ取扱フ業務ヲ致シテ、此黃磷燐寸製造ノ業務ニ十五歳未満ノ幼者ノ使用ヲ禁ジマシテ、且ツ黃磷燐寸ハ蒸汽又ハ瓦斯ガ發散シマスル場所ニハ幼者並ニ女子ノ使用ヲ禁ジタノデアリマス、是ヨリ先キ千九百五年ニ萬國會議ガ「ベルヌ」ニ開カレル豫定ガアリマシテ、其場合ニ日本ニモ之ニ

加ハルヤウナ勸誘ガアッタノデアリマスガ、所ガ其當時ニ於テハマダ日本ニ於キマシテハ、我國ノ現狀ニ於テハ俄ニ之ガ贊否ヲ決スルコトガ出來マセヌト云フヤウナコトヲ回答イタシマシタ、其後千九百六年、即チ其翌年ニ「ベルヌ」ニ於テ黃磷燐寸製造、販賣、輸入ヲ禁止スルコト云フヤウナ條約ガ締結セラレタノデアリマス、其後明治四十四年ニナリマシテ、東京ニ駐在イタシテ居リマシタル瑞西ノ公使カラ、非公式ニ日本ニ此條約ニ加入方ヲ照會シテ參ッタノデアリマス、其時ニハマダ日本ニ於キマシテハ此黃磷燐寸製造ニ伴フ所ノ危害ノ狀況モ十分明カデナク、又工場法施行ノ曉ニ於テ自然相當ノ取締モ行ハレルデアラウト云フ故ヲ以テ、之ニマダ加入スルニ至ラナカッタノデアリマス、所ガ工場法ヲ施行イタシテ以後黃磷燐寸工場ノ狀況ヲ段々調査スルニ連レマシテ、多クハ此製造場ノ設備モ甚ダ面白クナク、又經營上ノ注意ヲ缺イテ居ルヤウナ點ガ多クアルコトガ明カナリマシタ、ツレガ爲ニ段々工場監督官等ヲシテ調査イタシタ結果、此黃磷燐寸製造イタス所ノ工場ニハ中毒患者ガ多數アルト云フコトガ明カナッタノデアリマス、是等ノ工場ニ於キマシテハ患者ノ發生イタシマシタル狀況ガ工場ト致シマシテハ實ハ不明デアアル所ノ傾ガアルノデアリマス、ト申シマスルノハ職工ハ此黃磷燐寸製造ノ場合ニ生ジマスル所ノ黃磷燐寸蒸汽ナリ瓦斯ナリト云フモノカラ、段々初メニハ齒ヲ侵サレマシテ、サウシテ齒痛ヲ覺エマス爲ニ休業ヲ致シマスノデ、所ガ段々症狀モ増進シテ參リマスルト連モ工場ニ出テ働クコトガ出來ヌヤウナ狀態ニナリマスガ故ニ、多クハ解雇サレテシマフト云フヤウナ有様デアアルノデアリマス、又一方職工ノ方カラ申シマシテモ顔面ニ隆起ガ出來マシテ、ツレカラ膿ガ出テ參リマス爲ニ、或ハ微毒デアアルカ又癩病ノヤウニ考ヘマシテ、努メテ之ヲ隠スト云フヤウナ風ガアルノデアリマス、ツレガ段々症狀ガ進行イタシテ結局ハ悲惨ナル結

末ヲ見ルト云フヤウナモノガ多イノデアリマス、中ニハ、ツレガ爲メ苦痛ニ堪ヘ兼ねテ、或ハ河ニ飛込シテ死シタト云フ例モアリマス、或ハ鐵道自殺ヲ圖ツタト云フヤウナ例モ數度アルノデアリマス、非常ナ悲惨ナ狀態ニナッタト云フコトガ明カナッテ來マシタノデアリマス、右申シマシタヤウニ段々調査ノ進行ニ伴ヒマシテ此黃磷燐寸製造ノ結果、其瓦斯中毒ニ罹リマシテ非常ナ慘害ヲ被ルル所ノ狀況ガ明カナリマシタ際、時恰モ此華盛頓ノ労働會議ニ於キマシテモ亦黃磷燐寸製造禁止ノ爲ニ「ベルヌ」條約ニマダ加盟シテ居ラヌ國ハ今日速カニ之ニ加盟スベシト云フコトヲ決議イタシタ次第デアリマス、故ニ此機會ニ於キマシテ我國ニ於キマシテモ此黃磷燐寸製造ヲ禁止スルノ制ヲ設ケマシテ、此慘害ヲ防遏イタシテ從業者ヲシテ保健ノ遺憾ナキヲ期シタイト考ヘテ居ルノデアリマス、大體右様ノ趣旨ヲ以テ此法案ヲ提出イタシタ次第デアリマス

○男爵岩佐新君 獨逸ノ黃磷燐寸ハ一本三「シリ」トカ五「シリ」トカ云フ割合デアアルサウデアリマスガ、日本ノハドノ位ノ割合ニナッテ居リマスカ

○政府委員(男爵四條隆英君) チョット御尋ノ要點ガハッキリイタシマセヌガ……

○男爵岩佐新君 黃磷燐寸一本ニ黃磷燐寸含ンデ居リマスノガ二「シリ」或ハ五「シリ」グラム「這入ッテ居ルト聞イテ居リマスガ、日本ノハドノ位ノ割合ニナッテ居リマスカ、ツレガ御分リナッテ居レバ伺ッテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(男爵四條隆英君) 黃磷燐寸ノ一本ニ黃磷燐寸含有イタシテ居リマスル分量ニ付キマシテハ、實ハ調査イタシタモノガゴザイマセヌ、ゴザイマセヌガ黃磷燐寸ノ中ニ、此投藥ノ中ニ燐ガ含有サレテ居ル分量ハ五乃至七「パーセント」デアルト云フ調査ニナッテ居リマス

○男爵岩佐新君 是ハ御係リガ違フカモ知レマセヌガ、チョット序ニ伺ッテ置キタイト思ヒマスガ、ア

ノ猫イラズデアリマスガ、アレハ燐ガ大分這入ッテ居ルト思ヒマスガ、アレハドウ云フ風ノ御取締ニナッテ居リマスカ

○政府委員(男爵四條隆英君) 此方ハ内務省ノ衛生局ニ於テ劇毒藥取締ノ方デ取締ッテ居ルヤウニ承知イタシテ居リマス

○加藤恒忠君 チョット政府委員ニ伺ヒマスガ、現在黃燐ヲ用ヒテ居ル國ハドコトデアリマスカ

○政府委員(男爵四條隆英君) 御答イタシマスガ、現在マダ此條約ニ加盟ヲ致シテ居リマセヌデ、而シテ尙ホ近キ將來ニ於テモ取締ヲスルカセヌカ不明ノモノデゴザイマスガ、ソレハ支那ト亞爾然丁、尤モ此亞爾然丁ハ製造ヲ禁止イタシテ居リマセヌケレドモ、事實黃燐燐寸ヲ製造シテ居ルモノハ一ツモ無イノデゴザイマス、ソレカラ墨其西哥、大體ワンナモノデゴザイマス

○伯爵柳原義光君 序デニ承ハリタイノデアリマスガ、此黃燐ノ害ノアルコトハ能ク承知イタシマシタガ、燐寸ノ中ニハチョットシタ摩擦デモツテ發火シテ頗ル危ナイ、火ガ早ク出ルノデ危ナイ燐寸ガアルヤニ承ハッテ居ルノデアリマスガ、ワンナモノヲ併セテ、是ハ危險ヲ防止スルト云フ側カラ禁止スルト云フ御意思ガ當局ニ御アリニナルノデゴザイマセウカ

○政府委員(男爵四條隆英君) 此法律ハ専ラ從業者ガ製造ニ參加イタシマスルガ爲ニ生ジマスル慘害ヲ防遏イタシタイト云フ趣旨ニ依ッテ出來テ居ルノデゴザイマス、從テ唯今御尋ノ點ハ他ノ取締方面ニナラウカト思ヒマス、或ハ警察ノ方デサウ云フコトハ取締ル意思ハアルカモ知レマセヌデスガ、是ハチョット私カラハ御答ヘ致シ兼ねマス

○委員長(淺田德則君) チョット私カラモ御尋ネシテ置キタイノデス、現在我國デハ是ハドノ位製造シテ居ルノデアリマスカ

○政府委員(男爵四條隆英君) 御答ヲ致シマスルガ昨年ノ九月日本黃燐燐寸同業組合ナルモノガ解散ノ決議ヲ致シマシテ、モウ到底從來カラ商況ガ段々不長ニナリマシテ、種々ノ方法ヲ講ジタニ拘ラズ、支那方面ニ於キマス所ノ市場モ沈淪イタシ

テ參リマスシ、市價ハ低落イタシテ參リマスシ、賣行ガ殆ド杜絶イタシタ爲ニ輸出ガ激減イタシマシタ、到底商況ガ惡化シテ回復ノ見込ガナイト云フ所カラ解散ヲ致シマシタ、其結果今日ニ於キマシテハ殆ド製造イタシテ居リマスル所ノモノガ極ク僅少ニナッテ居リマス、最近ニ製造イタシテ居リマス所ノ數量ハ大正九年ニナリマシテ三万箱バカリゴザイマス、是ハ大阪デゴザイマス、ソレカラ兵庫ニ於キマシテ一万二千箱バカリゴザイマス、二、三年ヲ比較對照イタシマスルト云フト、著ルシク減ジテ居ルト云フヤウナ譯デゴザイマシテ、唯目下ノ所デハ今マデ既ニ注文ヲ受ケテ居リマスル分ヲ跡始末ノヤウニ造ッテ居リマススト云フヤウナ狀況ニ過ギマセヌ

○伯爵柳原義光君 此附則ニ一箇年ドアッテ、二條ノ適用ヲ猶豫スル規定ガアルヤウデゴザイマスガ、是ホド害毒ノ甚シイモノデアリマスルカ、一箇年ヨリモウ少シ早ク所持スルコトヲ得ズト云フヤウナコトニシテ、總テ此方ヲ制限スルコトハ出來ナイモノデゴザイマセウカ、一箇年ノ猶豫位ガ相當ナンデゴザイマセウカ

○政府委員(男爵四條隆英君) 附則ノ第二項ノ方ハ既ニ製造ヲ終ッテ居リマス分デゴザイマス、アト今持ッテ居リマス所ノモノハ成ルベク此期間ニ處分サシタイト云フ意味ニ於キマシテ、斯様ナ猶豫期間ヲ設ケマシタ次第デゴザイマス

○伯爵柳原義光君 一箇年アルト大抵今マデ持ッテ居ルモノダケハ處分ガ出來ルト云フ御見込デゴザイマスカ

○政府委員(男爵四條隆英君) 御答ヘ申上ゲマスガ、大體主ニ之ヲ製造イタシテ居リマスノハ大阪ト兵庫デアリマス、ソレ等ノ最近ノ狀況ヲ調査イタシマシタ、其調査報告ニ依リマシテモ、モウ既ニ今日製造イタシテ居リマスノガ從來カラ契約ノアルモノ、契約品ダケノ製造ニ止マッテ居ルヤウナ狀況デゴザイマス、是トモ本月ノ末即チ此三月ノ末ニハ、大抵契約品ノ引渡シヲ終ラウト云フ見込デアル、又アトハ唯從來持ッテ居リマスル手持品ノ處分等ニ付イテ多少ノ年數ヲ要スルガ、是トモ今

後約二箇年位ヲ經過スレバ差支ヘナカラウト云フ現狀デゴザイマス、先ヅ當局ト致シマシテハ此位ノ猶豫期間ト致シマスレバ大シタ影響ハナカラウト斯様ニ考ヘテ居リマス

○加藤恒忠君 別ニ御質問ガアリマセヌケレバ意見ヲ……

○委員長(淺田德則君) 如何デスカ皆サン——モウ御質問ガアリマセヌケレバ意見ヲ御述ベニナルヤウニ致シタイト思ヒマス

○伯爵柳原義光君 質問ゴザイマセヌ

○委員長(淺田德則君) ソレデヤ加藤君ドウゾ御意見ヲ御述ベニナルヤウニ……

○加藤恒忠君 此黃燐ノ害ノアルコトハ政府委員ノ御説明ヲ聽イテ、既ニ世界ニ定論ノアルコトト存ジラレマス、又此禁止法ガ施行サレタニ付イテ生産者ノ迷惑モナイヤウニ伺ヒマスカラ、本案ハ全部賛成ヲ致シマス

○伯爵柳原義光君 私モ加藤君ト同様ノ意見ヲ以テ全部本案ヲ賛成イタシマス

○男爵黒川幹太郎君 私モ賛成ヲ致シマス

○星島謙一郎君 私モ賛成イタシマス

○湯淺倉平君 私モ賛成イタシマス

○委員長(淺田德則君) ソレデハ皆サン御異議ナイモノト認メマス、然ラバ是ニテ全會一致ヲ以テ可決シタモノト認メマシテ、此コトヲ報告イタサウト考ヘマス——デハ是ニテ會ヲ閉ゼマス

午後五時一分散會

出席者左ノ如シ

委員長 淺田 德則君
副委員長 男爵岩佐 新君
委員 伯爵柳原 義光君
男爵黒川 幹太郎君
加藤 恒忠君
星島 謙一郎君

政府委員

農商務省工務局長 男爵四條 隆英君